

令和7年度後期アンケートのご協力いただきありがとうございました。ここに結果と考察をお知らせします。アンケートの結果については、学級・学年・学校で分析・考察をしています。学校評価結果をもとに学校・家庭・地域が振り返りを行い、子供たちのためにできることを考えてまいりたいと存じます。本校の教育がよりよいものになりますよう、今後ともご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

- ☆令和7年度前期の主に「よくできる」の数値と比較しています。
- ☆後期アンケートの全ての数値は、別紙（資料）に示しています。
- ☆考察は、別紙（資料）結果に基づき、特に注目したい点について記載しています。

< A 確かな学力 >

結果児童は、授業の分かりやすさ、家庭学習、めあて、伝え合う力の項目で上がっていました。保護者は学習内容や満足感・達成感の項目で上がっていました。教職員は、全ての項目で上がっていました。

< 主な項目 >

	児童	保護者	教職員
授業	・授業の分かりやすさでは5%上がり 62% ・授業中の発表では、2%下がり 36%	・学習内容が身に付いているかでは、5%上がり 27%	・基礎基本の学力定着では、11%上がり 29%
家庭学習	・2%上がり 62%	・1%下がり 21%	・12%上がり 45%
めあて	・6%上がり 61%	・満足感や達成感では3%上がり 24%	・指導方法の工夫や改善では12%上がり 38%
読書	・7%下がり 45%	・1%下がり 17%	・3%上がり 32%
忘れ物	・6%下がり 58%	・3%下がり 17%	・30%上がり 48%
伝え合う力	・4%上がり 47%	・28%下がり 22%	・20%上がり 38%

考察

保護者も教職員も児童も学力向上についてはポイントが上がり、それぞれの立場から個々に力が付いてきているととらえている人が増えていることが分かります。家庭学習のご協力や、学校の授業改善における取組、児童自身の努力等による成果であると考えます。

一方で、児童の「授業中は進んで発表している」の項目では前期に比べて「よくできている」「だいたいできている」の項目の合計で5%下がっていました。本校は子供たちに言語能力の育成を目指して研究に取り組んでいます。特に発表に関わる伝え合う力の育成に重点を置いています。その取組に改善の余地があると考えます。今後、ペア学習やグループ学習をさらに取り入れて児童の主体性を引き出す指導について校内で一層検討し、取り組んでいきます。

各教科の学習で重要となる言語能力の育成の基盤となるのが読書です。約20%の児童があまり読書をしていないと回答しています。保護者の方の実現度も前期に引き続き低い数値です。しかし、学校では児童全員が図書館で本を借りる時間を設定したり、読書週間で図書委員会が様々な取組をしたりしています。

また、保護者や地域の方が図書ボランティアとして読み聞かせをするなど、児童が読書に関心をもてるような取組を工夫してくださっています。校内でも教職員が改善の方策について検討し、まずは朝読書の時間の充実を図ることを目指していきます。

忘れ物については、ご家庭で学習用品等のご準備や児童への働きかけ等ご協力いただきましてありがとうございます。引き続き学校でも児童に持ち物等を分かりやすく伝えていくように努めます。

< B 豊かな心 >

結果児童は、友達と仲よく過ごすことの項目で上がりました。保護者は、学習の楽しさ、挨拶、友達関係の項目で上がっていました。教職員は、全ての項目で上がっていました。

< 主な項目 >

	児童	保護者	教職員
学習・学校の楽しさ	・1%下がり 66%	・1%上がり 65%	・5%上がり 53%
挨拶	・3%下がり 49%	・3%上がり 24%	・13%上がり 48%
きまり	・5%下がり 49%	・2%下がり 39%	・13%上がり 52%
友達関係	・なかよく過ごすことは、2%上がり 78% ・人の嫌がることをしていない、では3%下がり 68%	・自分も友達も大切にしているか、では、2%上がり 57%	・人権の大切さでは、4%上がり 48% ・道徳教育の充実では、7%上がり 42%

考察

「楽しく学習できる」の項目では90%の児童が肯定的な回答をしています。また、「友達と仲良く楽しく過ごすことができる」と回答している児童も97%が肯定的な回答をしています。しかしながら、そうではない児童がいることもしっかりと受け止めていきたいと思えます。学校という小さな社会の中で児童は、時に遊びのルールで揉めたり、友達と思いが行き違ったりと様々なことがあります。学校では、それらについて児童同士が話し合ったり、ルールを確認したりする等して社会性の育ちにつながるような指導に努めていきたいと思えます。

進んで挨拶をしていると回答している児童が増えています。また自由記述にも「自分からしっかりとあいさつをしたいと思えます」等の意見があります。「いつも朝早く挨拶をしてくださってありがとうございます」等地域の見守り隊の方への感謝の気持ちが伝わってくる記述もありました。大人が児童を大事に見守り明るく挨拶をしていくことが児童の自主的な挨拶の励行につながっていると考えます。児童会でも自分たちの学校を気持ちよく挨拶のできる学校にしたいと児童が進んで挨拶運動を展開しています。

学校のきまり守ることに関する項目では、「よくできている」と回答している児童が5%下がりしました。学校のきまりは、廊下を走らない、危ないところで遊ばない、寄り道をしない等安全に関わるものや学校に必要なものは持ってこない、持ち物の整理整頓をする等学校生活全般に関わることがあります。

児童が意識して学校のきまりを守れるようにクラスで確認する機会をもつ等していきます。

<C 健やかな体>

結果児童は、朝食は前期と変わりませんでした。その他の項目で上がっていました。保護者は、全ての項目で下がっていました。教職員は、外遊び、給食、安全への意識の項目で上がっていました。

<主な項目>

	児童	保護者	教職員
早寝・早起き	・1%上がり 47%	・5%下がり 26%	・基本的な生活習慣の確立では、2%下がり 32%
朝食	・前期と変わらず 86%	・6%下がり 74%	
外遊び	・2%上がり 58%	・健康な体作りでは、6%下がり 44%	・7%上がり 32%
給食	・10%上がり 84%		・17%上がり 55%
安全への意識	・6%上がり 70%		・前期と変わらず 62%

考察

早寝・早起きの項目では、81%の児童が肯定的に回答しているのに対して、保護者は68%に留まっています。また、47%の児童が「よくできている」と回答しているのに対して、保護者は26%と低い数値です。多くの児童は「早寝・早起きを心がけている」と思っているけれども、実際にはおうちの方の思うような時間に早めに寝たり朝に余裕をもって起きたりできていないのかもしれないかもしれません。心身ともに健康に生活するためには一日の生活時間のリズムを習慣化することが大事です。長期休業明けに生活点検に取り組んでいますが、約20%の児童が深夜までゲームをしたりユーチューブを見たりして寝るのが遅くなっている現状も浮き彫りになっています。学校でも今一度、朝起きる時間や寝る時間をおうちの人と共有し、自分の健康のために守るよう働きかけていきます。

朝食については、ほとんどの児童がしっかり食べて登校できている結果となりました。また、「給食を美味しく食べている」という項目でも「よくできている」という児童の回答が6%上がっています。1年生は給食で初めて出会う食材や献立があるので他の学年に比べると低いですが、学年が上がるにつれて数値が高くなり、6年生では100%の児童が肯定的な回答をしています。また、自由記述についても約20%が給食に関するもので、「給食がとてもおいしいです。」「おいしくつくってくれてありがとうございます。」等の意見が書かれていて、児童の食への関心の高さがうかがえます。

安全に関する項目では児童の意識は高まっており、97%の児童が概ね安全に気を付けて生活していることが分かりました。避難訓練や交通安全教室、安全ノート等の学習を通して自分で安全に気を付けることへの意識が高まったものと考えます。一方で、廊下を走ってしまったり遊んではいけないスペースで遊んだりしてしまい、怪我や事故につながりかねない様子も見られます。「西西3つのあ」の約束にあるように引き続き安全を意識して生活するよう働きかけていきます。

<D 学校・家庭・地域の連携>

結果児童は、行事の参加の項目で、下がっていました。保護者は、人権教育・行事への参加の項目で上がっていました。教職員は、全ての項目で上がっていました。

<主な項目>

	児童	保護者	教職員
教育方針		・2%下がり 40%	・6%上がり 32%
人権教育		・1%上がり 53%	・5%上がり 37%
学校の取組		・4%下がり 48%	・16%上がり 58%
相談のしやすさ		・2%下がり 55%	・6%上がり 53%
行事	・1%下がり 49%	・保護者自身の参加についても1%上がり、20% ・児童の行事参加については1%下がり 26%	・12%上がり 32%

考察

学校の教育方針が保護者に伝わっていることに関しては、前期と同じく97%の保護者が肯定的に回答していました。教育課程説明会を開催し保護者の方に直接、本校の教育方針について説明をする場を設けていることや学校だより等各種おたよりやホームページ等を通して情報発信していることを保護者が協力的にキャッチしようとして下さっていることに起因していると推察します。また、個人懇談会や各種参観等の行事を通して児童のことについて担任と話をしたり児童の姿を見ていただく機会を設けたりしていることも要因であると考えます。しかし、内容によってはまだまだ伝わりにくいこともあると思いますので、引き続き情報を発信していくようにし、保護者の方に本校の教育方針をご理解・ご協力いただけるよう努めていきたいと考えます。

本校では人権教育が児童の健やかな成長の基盤になると考え、人権意識を育てるために「こころの日」を設定して毎月人権に関わる様々なテーマの学習をしています。個性を尊重し、違いを認め合い、一人一人がかけがえのない大切な存在であることを認識し、自分も周りの人も大事にしていく気持ちを育てていくよう各教科横断的にまた、各種行事等を通して取り組んでいきたいと考えます。

保護者が学校に相談しやすいことについては95%が肯定的にとらえていますが、「よくあてはまる」については55%に留まっています。児童の様子の変化や悩み等に寄り添い解決したり、成長を促したりするためには、学校と家庭とが連携して、共に情報を共有したり、それぞれの役割について考えたりする等、話しやすい関係性を構築することが大切です。保護者の方におかれましては、児童のことで気になることがあっても学校に相談してよいものか・・・と迷われることもあろうかと拝察しますが、遠慮なくご相談いただければと思います。

地域の行事については、松尾大社のお祭りや西京極祭り、餅つき大会等子供たちの楽しめるいろいろな催し物があります。学校からも案内を出しますので、ぜひ積極的にご参加ください。

自由記述欄（一部抜粋）

<子供たちより>

- ・給食がとても美味しいので、毎日が楽しいです。
- ・自分からしっかりとあいさつをしたいと思います。
- ・朝休み、ちゅうかん休み、昼休みが楽しい。
- ・夜 11 時とかにねるときがあるからはやくねるようにしている。
- ・給食がいつも苦手なやつも美味しいです。
- ・いつも学校がきれいで、とっても朝から気持ちがよくなります。
- ・先生たちがいつも笑顔で、おはようと言ってくれて、とっても嬉しいです。これからも挨拶をかけてくれると嬉しいです。
- ・金曜日の宿題が多くて焦っている。
- ・いつもいろいろな先生が分からないのをしっかりと教えてくれます。
- ・落ち着くので学校の図書館が大好きです。
- ・遊び道具を増やして欲しいです。
- ・友達とけんかしないようにするにはどうしたらいいかわからない。
- ・楽しく安全に学校生活を送れるようにしたいです。
- ・休みじかんをもうちょっとふやしてほしいです。
- ・ろうかのかべをあかるくしてほしい。
- ・国語をがんばりたい！
- ・みんなの力で学校をよりよくしていきたいです。
- ・悪口の言い合いなどがとてもイラつきます。
- ・自分は、宿題が自分のためだと思い、がんばって宿題をしています。

<保護者・地域・学校運営協議会より>

- ・いつも思いますが、どの先生方も積極的に子供達や保護者に話かけてくれて、また家族のような距離感で子供達に接してくれて、そう言ったコミュニケーションがあるからこそ、何でも話せる、相談できる環境になっていると思います、いつも感謝です。ありがとうございます。
- ・最近はお陰様で成長を感じられる場面も多々あり嬉しく思っています。
- ・いつも大変お世話になっております。あと少しで卒業ですが、よろしく願います。
- ・毎日楽しく学校に行っています。
- ・いつも子供達のために、教育活動ありがとうございます。
- ・地域行事等の参加については苦手などの本人の性格があるので、強制はかわいそうかなと感じています。
- ・いつもお世話になっており、ありがとうございます。6年生の運動会の種目は毎年ハードル走ですが、来年度も5年生の時のようなリレーが見たいです。最終学年の運動会、個人で走り抜けて終わってしまうハードル走より、バトンを繋いで子どもたちが盛り上がっている姿を見られるリレーを種目にさせていただきたいです。ご検討よろしく願いいたします。
- ・よく取組まれているなど感じています。
- ・学習発表会も地域のことを調べ、意見をまとめとても上手にできていたと思います。ありがとうございました。
- ・アンケートの各項目が上がっている傾向があるので、学校の取組の成果が伺える。個々の子供たちのことを大切にしつつ学習集団として高めていくことが重要である。

- ・登校時、挨拶をする子供もいれば黙って通る子供もいる。「見守ってくださってありがとうございます。」とお礼を伝えに来てくれる子供もいて嬉しく思う。
- ・放課後まなびの様子を見てみると、この1年間で子供たちに体力が付いてきて、全般的にしっかりしてきたと感じる。子供たちの成長ぶりを嬉しく思う。
- ・中間休みに読書ボランティアが読み聞かせをしているが、集まる人数が少ないので、事前に子供たちに実施日を知らせる等して、読書の好きな子供が楽しめるようにしていきたい。
- ・大きくなっていっても自分で考えてより良い行動ができるよう保護者や学校・地域が子供たちをしっかり見守っていくことが大切である。

<改善に向けて>

- ・子供たちの自由記述からは、子供によって実に様々な内容がありました。学校生活を楽しんでいる様子が伝わる内容や教職員への感謝の気持ちを述べている記述からは、学校が子供たちにとって大切な生活の場であると同時に教職員の声かけが子供たちの心の安定に大きく関わっていることが伺えます。引き続き、子供の様子や気持ちを汲み取りながら挨拶や声かけ等をしていくように努めていきます。
- ・給食が美味しいという意見が多くありました。食に関心をもって苦手なものでも少しずつ食べられるようになってきていることが伺えます。
- ・子供たちにとって楽しみなのは何といても休み時間で、図書館で過ごしたり外遊びをしたりと思い思いに過ごしていることが伺えます。遊具を増やしてほしいという要望もあります。安全面や管理面から増やすのは難しいですが、使いやすいように整えたり、メンテナンスを行ったりしていきます。
- ・友達との関わり方についての記述がありました。多くの子供たちは友達と仲良く過ごしたいと思っています。しかし、時にはトラブルになってしまったり、思いが行き違ったりして悲しくなってしまうこともあります。道徳や学活、心の日の学習等を通して、友達と互いに違いを認め合うことや尊重することの大切さ、気持ちのよい言葉の掛け方を子供自身が考え学ぶ機会を大事にしていきたいと考えます。
- ・多くの保護者の方からは、本校の教育活動に賛同して下さる記述が多くありました。しかし、学校評価アンケートが紙面から Forms に変わってから、ご意見そのものが減っていることが気になるところです。お子様のことでご心配なことや学校へのご意見・ご相談等がありましたら、お気軽にお声を届けていただけるよう努めたいと考えています。
- ・各種行事への参加については、教育活動として子供たちの学びの場となるようねらいをもって取り組むようにしています。今後も一層、一人一人の個性や意欲を大切にしつつ育ちの場となるように活動を設定していくように努めます。
- ・スポーツフェスティバルの種目についてご意見をいただいております。毎年、子供たちの運動する姿に温かく保護者や地域の方が応援して下さり、子供たちにとっても楽しみな行事の一つです。このスポーツフェスティバルは、教育指導計画に基づき、学校行事として子供たちが身に付けてきた体育の学習の成果を生かす内容としています。種目につきましては、次年度、検討していきます。
- ・地域の多くの方から学習発表会の内容がよかったというご意見をいただいております。総合的な学習の時間を通して、地域を誇りに思う子供たちを今後も育てていきたいと考えます。

※保護者の方、地域の方、貴重なご意見を頂戴しましてありがとうございました。

西西だより

資料①

- ・児童の1は「よくできている」2は「だいたいできている」3は「あまりできていない」4は「できていない」を表している。
- ・保護者・教職員の重要度の1は「重要である」2は「やや重要である」3は「あまり重要でない」4は「重要ではない」を表している。
- ・保護者・教職員の実現度の1は「よくできている」2は「大体できている」3は「あまりできていない」4は「できていない」を表している。

全児童	令和7年度<前期>				令和7年度<後期>			
	数字選択				数字選択			
	1	2	3	4	1	2	3	4
評価項目								
1. じゅぎょうは、わかりやすい。	5 7	3 7	4	2	6 2	3 2	4	2
2. じゅぎょうちゅうは、すすんではっぴょうしている。	3 8	3 9	1 9	4	3 6	3 6	2 2	6
3. しゅくだいをまいにちわすれずにしている。	6 0	3 1	7	2	6 2	2 9	7	2
4. めあてにむかって、いっしょうけんめいにくしゅうしている。	5 5	4 0	4	1	6 1	3 2	6	1
5. すすんでどくしょしている。	5 2	3 3	1 3	2	4 5	3 5	1 6	4
6. かくしゅうにひつようなものをわすれないようにしている。	6 4	3 0	5	1	5 8	3 9	3	0
7. つたえあうちからがみについている。	4 3	4 4	1 0	3	4 7	3 8	1 3	2
8. たのしくかくしゅうできる。	6 7	2 7	6	0	6 6	2 4	7	3
9. がっこうでもちいきでも、すすんであいさつすることができる。	5 2	3 5	1 0	3	4 9	4 1	8	2
10. がっこうのきまりをまもって、せいかつすることができる。	5 4	4 1	5	0	4 9	4 4	6	1
11. がっこうでは、ともだちとなかよくたのしくすごすことができる。	7 6	1 9	4	1	7 8	1 9	3	0
12. ひとのいやがることをしたりいったりしていない。	7 1	2 2	3	4	6 8	2 4	3	5
13. はやね・はやおきをこころがけている。	4 6	3 7	1 2	5	4 7	3 4	1 5	4
14. あさごはんをまいにちたべている。	8 6	1 1	2	1	8 6	1 0	3	1
15. やすみじかんは、そとでげんきにあそんでいる。	5 6	2 5	1 4	5	5 8	2 3	1 5	4
16. きゅうしょくをおいしくたべている。	7 4	2 2	3	1	8 4	1 4	1	1
17. あんぜんにきをつけてせいかつしている。	6 4	3 2	3	1	7 0	2 7	2	1
18. がっこうぎょうじやちいきぎょうじに、すすんでさんかしている。	5 0	3 3	1 3	4	4 9	3 5	1 4	2



全保護者	令和7年度<前期>							
	重要度				実現度			
<A 確かな学力> 評価項目	1	2	3	4	1	2	3	4
1. 子供が学習内容を理解し基礎的な学力が身に付いていること	86	14	0	0	21	69	9	1
2. 子供が家庭学習の習慣が身に付いていること	74	23	3	0	22	52	24	2
3. 子供が学習に対して、満足感や達成感をもっていること	82	16	2	0	21	58	20	1
4. 子供に読書の習慣が身に付いていること	68	28	4	0	18	29	39	14
5. 忘れ物をしないように持ち物の準備ができること	93	7	0	0	20	55	23	2
6. 伝え合う力が身に付いていること	94	6	0	0	50	0	46	4
<B 豊かな心> 評価項目	1	2	3	4	1	2	3	4
1. 子供が楽しく学校に通っていること	91	8	1	0	64	33	3	0
2. 子供が家庭でも地域でも進んで挨拶していること	77	22	1	0	21	56	22	1
3. 子供が学校のきまりや社会のルールを守って生活していること	88	12	0	0	41	55	4	0
4. 子供が自分や友だちを大切にすごしていること	96	4	0	0	55	43	2	0
<C 健やかな体> 評価項目	1	2	3	4	1	2	3	4
1. 子供が早寝・早起きを心がけること	86	14	0	0	31	44	23	2
2. 子供が毎朝朝食をとること	93	7	0	0	80	18	2	0
3. 子供が健康で体力のある体をつくろうとすること	92	8	0	0	50	41	9	0
<D 学校・家庭・地域の連携> 評価項目	1	2	3	4	1	2	3	4
1. 学校の教育方針が保護者に伝わっていること	71	29	0	0	42	55	3	0
2. 学校が人権を大切にした教育を行っていること	86	14	0	0	52	46	3	0
3. 学校や学年の取組がおたよりや懇談会などを通して保護者に伝わっていること	77	23	0	0	52	47	1	0
4. 保護者が教職員に相談しやすいこと	90	10	0	0	57	39	4	0
5. 保護者が学校行事や地域行事に積極的に参加すること	40	51	9	0	19	59	20	2
6. 子供が学校行事や地域行事に積極的に参加すること	52	43	5	0	27	64	9	0

令和7年度<後期>							
重要度				実現度			
1	2	3	4	1	2	3	4
8 6	1 4	0	0	2 7	5 9	1 4	0
7 6	2 2	2	0	2 1	4 9	2 7	3
8 4	1 6	0	0	2 4	5 1	2 4	1
6 3	3 5	2	0	1 7	2 8	3 8	1 7
8 9	1 0	1	0	1 7	5 2	2 6	5
9 1	9	0	0	2 2	5 3	2 2	3
1	2	3	4	1	2	3	4
9 0	1 0	0	0	6 5	3 3	1	1
7 7	2 0	3	0	2 4	5 0	2 2	4
8 4	1 6	0	0	3 9	5 6	5	0
9 4	6	0	0	5 7	4 0	3	0
1	2	3	4	1	2	3	4
8 5	1 4	1	0	2 6	4 2	2 9	3
9 1	8	1	0	7 4	2 2	3	1
8 8	1 2	0	0	4 4	4 3	1 3	0
1	2	3	4	1	2	3	4
7 0	2 9	1	0	4 0	5 7	3	0
8 7	1 3	0	0	5 3	4 4	3	0
7 5	2 4	1	0	4 8	5 1	1	0
8 4	1 5	1	0	5 5	4 0	4	1
4 5	4 8	7	0	2 0	5 6	2 3	1
5 7	3 9	4	0	2 6	6 2	1 2	0

全教職員	令和7年度<前期>								令和7年度<後期>							
	重要度				実現度				重要度				実現度			
<A 確かな学力> 評価項目	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
1. 基礎・基本の学力が定着するように取り組んでいる。	92	8	0	0	18	82	5	0	100	0	0	0	29	71	0	0
2. 家庭学習が定着するように取り組んでいる。	83	13	4	0	33	57	10	0	96	4	0	0	45	55	0	0
3. 学習効果をあげるために指導方法の工夫と改善を行っている。	92	8	0	0	36	64	0	0	100	0	0	0	38	62	0	0
4. 読書好きの子供の育成に取り組んでいる。	77	15	8	0	29	71	0	0	96	4	0	0	32	63	5	0
5. 忘れ物がないように指導している。	92	8	0	0	18	72	10	0	100	0	0	0	48	52	0	0
6. 伝え合う力が身に付くように指導している。	92	8	0	0	18	82	0	0	100	0	0	0	38	57	5	0
<B 豊かな心> 評価項目	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
1. 子供が楽しく学校生活を送れるように、一人一人を大切にした学級経営を進めている。	96	4	0	0	48	48	4	0	96	4	0	0	53	47	0	0
2. その場に合わせた挨拶ができるように指導している。	92	8	0	0	35	61	4	0	100	0	0	0	48	43	9	0
3. 学校や社会のきまりを守って生活するように指導している。	92	8	0	0	39	61	0	0	100	0	0	0	52	48	0	0
4. 人権の大切さが分かる子供の育成に努めている。	96	4	0	0	44	56	0	0	100	0	0	0	48	52	0	0
5. 道徳教育の充実に努めている。	92	8	0	0	35	65	0	0	100	0	0	0	42	58	0	0
6. 対策会議の開催や教職員の資質向上（校内研修）の取組で理解を深めている。	96	4	0	0	35	61	4	0	91	9	0	0	42	53	5	0
7. 早期発見・積極的認知の取組を行っている。	96	4	0	0	36	59	5	0	100	0	0	0	52	48	0	0
<C 健やかな体> 評価項目	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
1. 「早寝・早起き・朝ごはん」などの基本的生活習慣の確立のための取組を進めている。	92	8	0	0	30	65	5	0	91	9	0	0	32	63	5	0
2. 外遊びをすすめ、健康な体作りに取り組んでいる。	83	17	0	0	25	70	5	0	91	9	0	0	32	68	0	0
3. 「食育」の指導に取り組んでいる。	88	12	0	0	38	52	10	0	96	4	0	0	55	45	0	0
4. 自らの命を守る、安心・安全の取組を重視している。	96	4	0	0	62	38	0	0	100	0	0	0	62	38	0	0
<D 学校・家庭・地域の連携> 評価項目	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
1. 家庭に学校教育方針が伝わるように努めている。	83	17	0	0	26	68	0	5	96	4	0	0	32	63	5	0
2. 家庭に人権教育を大切にしていることが伝わるように努めている。	88	12	0	0	32	63	0	5	96	4	0	0	37	58	5	0
3. 学校だよりや学級だより、懇談会などで、家庭との連携を図っている。	92	8	0	0	42	53	0	5	100	0	0	0	58	37	5	0
4. 保護者と話し合える関係づくりに努めている。	96	4	0	0	47	47	0	5	100	0	0	0	53	42	5	0
5. 学校行事の円滑な運営に努めるとともに、子供に地域行事への積極的な参加を促している。	75	21	4	0	20	75	0	5	91	9	0	0	32	58	5	5